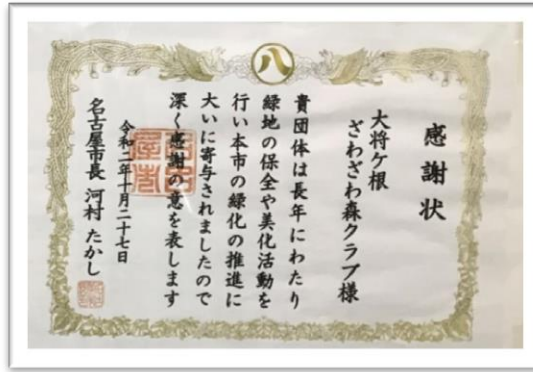
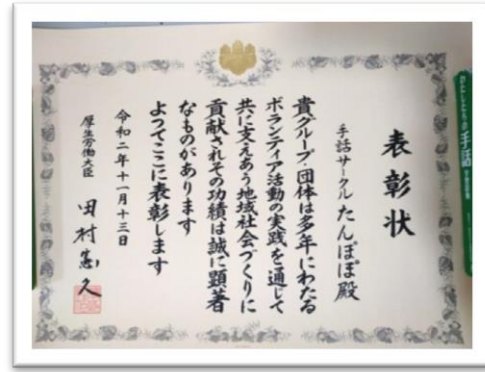




ボラネットみどり会員の2つのグループが昨年度相次いで表彰を受けました。こつこつと続けてきた活動が評価されるって素晴らしい事ですね！今回の表彰を糧にこれからもますます頑張ってください。



大将ヶ根ざわざわ森クラブ 感謝状



手話サークルたんぼぼ 表彰状と記念品



昨年度、多年にわたり福祉分野等のボランティア活動を行なっている団体として、厚生労働大臣表彰を頂きました。ボランティア功労者での表彰となります。

手話サークルたんぼぼは昭和61年に設立され、35年にわたり今日まで活動を続けてきました。設立のきっかけは、緑区で開催された手話講座の終了後、当時の講師と受講生で立ち上げたと聞いています。

昭和から、平成、令和と時代が移り変わる中、サークル活動が続いていることは本当に凄い事だと改めて実感します。「継続は力なり」と言いますが、この先も社会に貢献できる活動が長く続くよう繋いでいきたいです。

手話サークル たんぼぼ

ボラネットみどり かわら版 54号

2021. 8. 16 発行：ボラネットみどり



残暑お見舞い申し上げます

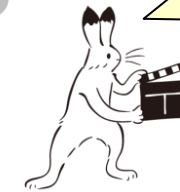


前号(かわら版53号)から約1年ぶりの発行となりました。会員の皆さまの中にはコロナワクチンの接種が無事終わり、ホッとされている方も多いと思います。愛知県下では、4月からまん延防止等重点措置→緊急事態宣言→まん延防止等重点措置→厳重警戒措置と立て続けに発令されました。名称は違うものの新型コロナ感染防止対策を徹底するためのきびしい状況はほとんど変わっていません。そんな中、東京オリンピックが開催されました。連日の酷暑の中、選手たちが繰り広げる熱戦に感動と勇気をもらいました。皆さまはどの競技、どの選手が一番印象に残りましたか？

さて昨年度開催できなかった総会ですが、今年度は4月12日(月)に13団体、3個人の会員の皆さまにお集まりいただいて無事開催することができました。総会に先立ち、鈴木事務局長からご挨拶をいただきました。お話の中で、緑区におけるボランティア登録状況は205団体、188個人 延べ6千人(令和元年度)や緑区の人口構成は、約25万人のうち65歳以上の高齢者と19歳以下が占める割合はそれぞれ20%ずつ(令和3年度)を伺い、それらの数字の持つ意味を考えさせられました。20代から60代のいわゆる「現役世代」は、計算上60%、つまり15万人いるという事です。ボランティア仲間から「会員の高齢化」や「担い手不足」などの声をよく耳にします。次代を担うボランティア要員として少しでも多くの人に関心を持ってもらい、活動を始めるきっかけ作りができれば良いなあと思います。

今後の活動予定

本番3秒前
3、2、1 キュー



○ボランティアフェスティバルinみどり

日時：9月18日(土) 午後1時～3時30分
会場：徳重地区会館(ユメリア徳重) 3階体育室
ギャラリー展示 11日(土)～17日(金)

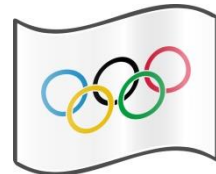
一年半越しのリベンジです。度重なる緊急事態宣言発出のため中止・延期となっていたボラフェスを開催します。参加者をボラネットみどりの会員に限定し、グループの活動紹介をパネル展示と実演発表の形で行なうことにします。また一般区民の皆さんに向けた取り組みとしては、ボラフェスの開催前に2階のギャラリースペースを利用して、パネルや作品展示のほか各グループの活動紹介の動画・写真上映会、ボラネットみどりのPRリーフレットの配布などを行います。

久しぶりに会員同士の交流を楽しみましょう！

○スキルアップ研修会 令和4年2月または3月に開催未定

一昨年、昨年と実施できなかったため、今年度改めて開催する予定です。
ゲスト講師：塚本 岳氏 (緑児童館館長)
内容：緑児童館の事業概要 学習支援事業や子どもが遊ぶことの重要性について

雑記



東京2020はパラリンピックの開催を残すのみとなった。かくも、さまざまな思惑の絡み合ったオリンピックもないものだ。それはひとまず置いて

私は開会式で、国名と国旗を掲げての選手入場が大好きだ。民族衣装あり、とびきりのファッションあり、ユニフォームあり、選手の表情も様子もお国柄？見たことのない国旗、初めて聞く国名。数名で、一種目だけの参加あり、大大参加あり、BSニュースなどで知らされる国情の中をここに立つ選手の入場を目にもする。特に、このオリンピック(無観客)ではこの一瞬に紹介されるだけかもしれない。エールを送りたいし、無事に競技に出場できて、無事に帰国されることを、祈らずには

られない。ちょピット「密」だった国もあり、スマホをかざしてマイペース歩きの国もあり・・・選手入場はやっぱりす・き・だ・ナ！

(みどり多文化共生ボラネット 浅田)



今年度の役員の皆さんに「コロナが収束したら、何がしたいですか？」と聞いてみました。「終息」は望めませんが、「収束」の兆しが早く見えて欲しいですね。

●山仲間と下山後の一杯、その後の反省会（飲み会）で気兼ねなくお酒とおしゃべりを楽しみたい！



会長：近藤

●写真撮影旅行！

副会長：内山



●ボラネットみどり本来の姿に早く戻りスキルアップ！たとえば日進市の愛知牧場などの見学に行きたいです。

副会長：亀田

●東京から船で24時間、小笠原諸島・父島でザトウクジラが見たいです。

書記：久田



●海外旅行に行きたいです。トルコ、デンマーク、アイルランド、スウェーデン、ノルウェーなど。行きたいなあ。

会計：眞田

●資格をとって身につけたい

幹事：後藤

●1年余の活動中止や延期、自粛などが続いているうちに絆が細くなり、輪が小さくなってしまったように感じています。コロナ収束となれば全ての活動を再開すると共にメンバー全員が参加する和と笑い、そして地域の輪を繋ぐ「地域応援隊」になりたい！と願っています。

幹事：奥野

●マスクを外して、舞台上で思いっきりフラダンスを踊る事

監査：有働



●友人とゆったり、ゆったりランチやお茶をしたいです。

幹事：宮澤

市ボラ連 関連ニュース

名古屋市ボランティア連絡協議会「まなびの会」

講演：「ボランティアのモチベーションをアップする方法」～ポジティブなコミュニケーションのススメ～



5月9日（日）午後、名古屋市総合社会福祉会館にて開催された「まなびの会」に参加してきました。コロナ禍の影響で二度に渡り開催が延期され三度目の正直でようやく実施できました。

講師は臨床心理士の西川絹恵さん。よく通るお声で、身振り手振りを交えてユーモアたっぷりに語っていただきました。右ページに要旨をまとめました。今後のボランティア活動のヒントになることも多いと思います。活用してみたいかがでしょうか？

次の3つの状況であなたが当てはまるのは、AそれともBですか？

- ①突然の雨でびしょ濡れに・・・ A) しまった！ B) 次は天気予報を見よう！
- ②TVに泣いている女性が映っています・・・ A) 悲しいんだ B) 感動しているんだ
- ③友達とケンカをした次の日に会うのは・・・ A) 気まずいなあ B) 元気に声掛けしよう！

Aが多かった方は、マイナス（ネガティブ）思考の人、そしてBが多かった方は、プラス（ポジティブ）思考の人だそうです。つまりBは「前向きな考え方」なのですね！

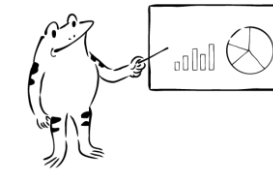
コロナ感染予防対策の一つとして、リモートワーク（インターネットの活用、ZOOMを使った会議など）が提唱され、人と人が直接顔を会わせる機会が減りました。対面することで、脳の前頭前野が活性化されて、相手の気持ちを推察でき、人間本来の思いやりの言葉が交わされるそう。一方ネットを介した場合は、情報の伝達はできたとしても「面倒なことを考えないネットは楽！」「イヤだったらすぐ切れる（ネット切断）！」と人間関係がどんどん薄れていくのだそうです。

私たちが行っているボランティア活動は、直接の対人関係がメインですよね？良い人間関係を作る上で、ポジティブ（前向きな）言葉かけはとても大切です。お互いにとって「元気」と「モチベーション（やる気）」の元となります。「ありがとう」「助かったわ！」と言われて、悪い気がする人はまずいないでしょう。日頃から「ほめ言葉」をたくさんストックしておいて、どんどん使いましょ！

●感謝の言葉 「さしすせそ」

●NG言葉 ダメな「たちつと」

「さ」さすが！
「し」知らなかった！
「す」すごいね！
「せ」正解！ センスいい！
「そ」そうなんだ！



「た」大したことはないね
「ち」違うんじゃない？
「つ」つまらないね
「て」適当でいいんじゃない
「と」とんでもない

そして、気をつけなければいけないのが「怒る」と「叱る」です。「怒る」は自分の感情をぶつけるもの、「叱る」は相手へのアドバイスですから、上手に使い分けてくださいね。

●怒る＝自分が主役

「けしからん！」「許せない」「何をやっているんだ」「なぜ言うことを聞かない」

●叱る＝相手が主役

相手に「気付いてほしい」、相手を「育てたい」、相手に「良くなってもらいたい」

そして魔法の言葉「ありがとう」は誰もが聞いてうれしい言葉です。心が元気になるポジティブ（前向き）な言葉かけで仲間の輪を上げましょ！



おまけ

最近読んだ本に親鸞の「無財の七施」というのが載っていました。私たちボランティアにとって「基本のキ」と言えるものですね。実践しやすいかも？

1. 顔施（がんせ） やさしいまなざし
2. 和顔施（わがんせ） 柔和な顔
3. 愛語施（あいごせ） やさしい言葉、あたたかみのある言葉、慈愛に満ちた言葉
4. 身施（しんせ） 自分の身体をつかって奉仕をする
5. 心施（しんせ） 思いやり、気配り、誠意
6. 床座施（しょうざせ） 席や場所を譲る
7. 房舎施（ぼうしゃせ） 風や雨をしのぐところを人に与える



<花開けば蝶自ずから来る>

相手を思いやる心がおのずと人望という花を咲かせ、人々が自然と寄り添ってきて、誰にでも愛される素晴らしい人間関係をつくっていく

出典：向谷匡史著 「親鸞がヤクザ事務所に乗り込んで「悪人正機」を説いたら」